

■環境配慮型次世代照明システムについて

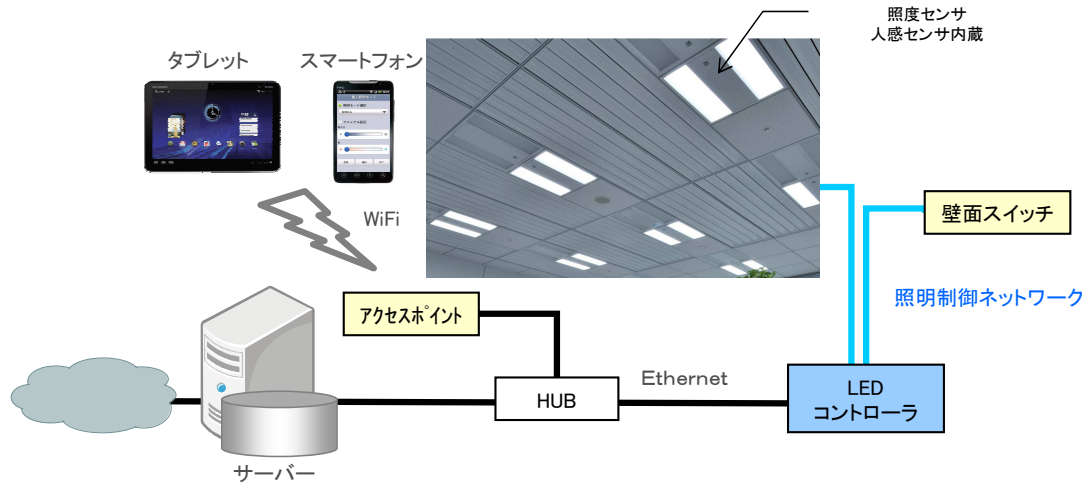
環境配慮型次世代照明システムとは、予め定めたシーンに基づいた照明制御（照度・色温度）に加えて照度センサ・人感センサによる全体制御、さらにスマートフォン・タブレットによりテナント入居者個人が、最も快適と感じるきめ細かな個別制御を可能としたシステムです。

光源として、紫色LEDをRGB蛍光体で発光させた、自然に近い色の再現性を持つ高演色照明器具と省エネ性を重視した高効率照明器具の二種類を準備しております。特別な場所には高演色照明器具により1ランク上の快適な環境を、一般オフィスには高効率照明器具の採用によりさらなる省エネルギーを実現する環境を提供します。

□環境配慮型次世代照明システムの基本構成

- ・環境配慮型次世代照明システムは主に照明器具、照度センサ、人感センサ、個別照度・色温度設定用スマートフォン、管理者用タブレットおよび制御機器から構成されます。
- ・環境配慮型次世代照明システムは予め設定したシーンに基づいてサーバーで各照明器具を制御します。加えて、照度センサ・人感センサによる外部環境に応じた制御。さらにきめ細かな制御をスマートフォン、タブレットにより行います
- ・照明器具は照度および色温度（電球色から昼白色）が調光可能で高演色、高効率の二種の器具の選択が可能です。

【システム構成イメージ】



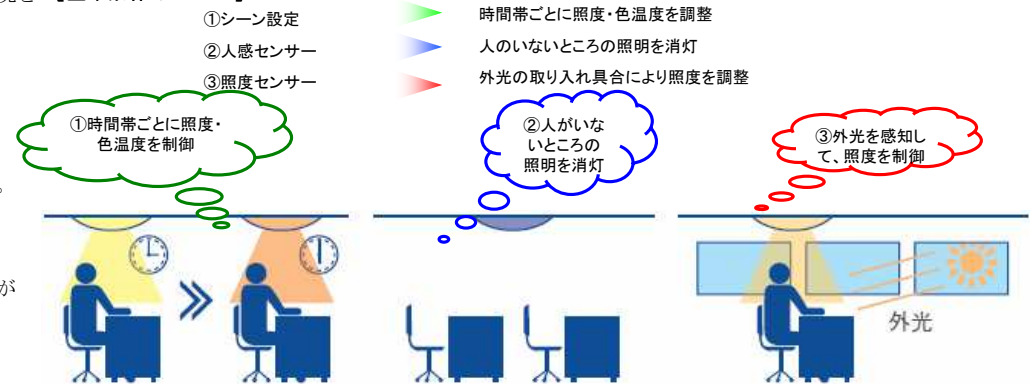
【LED照明器具（色温度可変型）】



□テナント入居者の操作

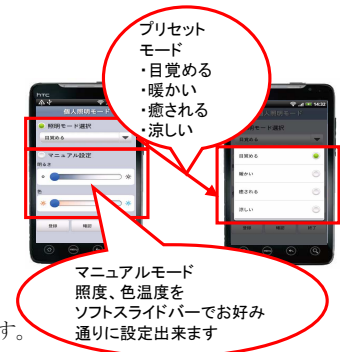
- ・環境配慮型次世代照明システムの基本動作は予め定めたシーンに基づいた照度・色温度の調光、加えて照度センサ、人感センサによる調光（以上は自動制御）、さらにテナント入居者の快適性を向上するためスマートフォンによりお好みの照度、色温度が個別に設定できます。（管理者用としてタブレットを利用した各種メニューもご用意しております。）

【基本動作イメージ】



【スマートフォン動作イメージ】

- ・基本動作に加えて入居者がスマートフォンにより以下二つのモードで個人毎にお好みの照度、色温度を個別に設定する事ができます。
- プリセットモード：（目覚める、暖かい、癒される、涼しい等のキーワードから想起される照度、色温度を予め設定しておきます）
- マニュアルモード：（照度、色温度をお好み通りに設定出来ます）
- ・パソコンにおいてもスマートフォンと同等の操作が可能です。



【タブレット動作イメージ】



- ・管理者の利便性を上げる機能として、
- ①レイアウト変更モード：配線の変更なしに点滅ブロック変更
- ②プレゼンテーションモード：スクリーン位置の設定により周辺照明を制御（スクリーン付近を減光）
- ③セルフメンテナンスモード：自動的にメンテナンス対象を確認
- ④エネルギーの見える化モード：予め設定したブロックごとの消費電力計量可能等が行えます。

※仕様（画面含む）・運用については、未決定な部分があります